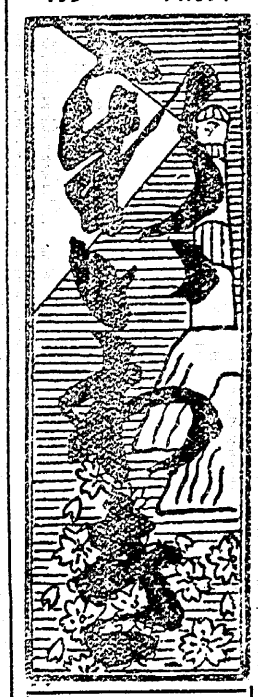
（明和五年三月廿一日第三種郵便物認可）　昭和十五年四月五日　新いわき　【金曜日】　第二千八百八十一號　【一】

四月四日　夕刊



毎日刊（但し日曜祭日祝日休刊）
一部売　十五錢　一ヶ月　二十五錢　一部二錢
廣告料　普通掲載　一行四十錢　二十錢
發行兼印刷人　平谷政喜
發行所　福島縣平市大町二十三番地　新いわき新聞社

靖國の父と對面せる感激を仙台から放送

縣代表に選まれた平市の二名　尋六の塩田君と菅本さん

靖國の神として靖國の御社に祀られる父と過般その社頭で對面した本縣下の遺兒中から縣代表として男女各一名を平市から選ばれた

男子代表第三小學校尋六鹽田忠男君　女子代表第二小學校尋六菅本シゲさん

兩名は對面の感激を來る六日午後六時仙台放送局から放送することになり前記參拜にも附添はれた第二校訓導山内平氏の引率で當日午前八時二十分平驛發で仙台へ向ふ筈であるが感想文の内容は次の如くである

◎塩田君、當日の諸名士の激勵の言葉によつて心が決した、飽まで頑張つてお父さんに御安心させるとの出來る日本人となりますと昇殿參拜の折、神なる父に誓つたこと、

◎菅本さん、今まではお父さまをなくした不仕合せな子だ、と思つた日もあつたが、自分と同じやうな方々が三千二百人もゐなさることを見て、そんな弱い心を持つてはならないと悟り、強く明るく生きて行くことを父に誓つたこと、

實行を誓ふ宣言書

第二師管郷軍大會

昨日仙台市追廻練兵場で

福島、宮城、新潟の三縣下に及ぶ第二師團管下在郷軍人大會は昨三日午前九時半から仙台市追廻練兵場に於て擧行、分會長以上の役員、同市聯合分會の全員參集、第二師管聯合支部長藤井少將の名で、

皇紀二千六百年記念の佳節に當り渙發せられたる詔書に感奮せる第二師團管内の在郷軍人は時局の深刻性を再認識し自肅自戒もつて國策に順應し經濟道德を恪守して良兵良民たるの範を示し民心を作興して和衷戮力相携へて時艱克服聖業の完遂に邁進せんがため茲に師管大會を開催しその席上次の決意を宣明しこれが實行を誓ふ

の宣言に左記を掲げ時艱克服臣民輔翼の大義に邁進する風潮を作興されたが三縣下の各市町村分會ではこの趣旨を徹底せしめるため來る七日一齊に第二次大會を擧行することになつた、

一、聖諭に恰遵し世論に惑はず一致團結軍人の本分に邁進す、

一、日本精神昂揚の核心と

平市との合併を隣接部落は熱望

村會に問ふは百年河清如待　どうがならぬかと云ふ

平市では縣の慫慂もある隣村合併に委員を上げて接渉を試むることになつたことは既報の如く明五日午後一時各班合同の顔合せを行ひ交渉に足を進める筈であるが隣接各村に於ける態度の概況は會報せる通り氣乘薄と見られてゐた飯野村の全村合併は縣の諮問に對する村會が未だその機運に至らずとの答申に決し其の他にありても捗々しくなからうと見られてゐるものゝ爲らざる實況から云へば好間村の川中子、今新田及び内郷村の御台境その他平市に接着の諸部落民は日常の交友にも密接な關係があり合併によつて市の文化施設に浴したい望みを多分に有し縣及び國の力でどうにかならぬものかとさへ唱ひてゐる

なり範を衆に示して時艱を克服し國防國策に寄與す、

一、本大會の趣旨を日常の行動に具現し堅忍持久興亞聖業の完遂を期す、

支那單語

スケートすると云ふを溜氷でリウピン、今日は幾日ですかはチンテイエンシーチーハオ、今日は六日ですと云ふなら今天是初六でチンテイエンシーチューリウと云ふ樣に唱へる、

公定價格强調週間

警察署は側面から指導督勵

物價統制協力會議主催の公定價格强調週間は去る一日から來る八日まで全國齊しく催されてゐるが平市では市の商工會その他の團体と共に趣旨徹底に努め應援の商工省その他から配付されたポスター貼付ビラの撒布等各戸に對し「國の掟だ公價を守れ」の標語を以て呼びかけ、また平署では管下市町村及び各種團体並びに一般業者へ自肅自戒を促がし側面から指導督勵に當つてゐる

第四回縣商組大會

來る十九日平市公會堂で

商業組合中央會本縣支部の第四回縣下商業組合大會は來る十九日午前十時から平市公會堂に於て開催、現下の戰時經濟情勢と商業組合の使命達成のため組合員相互の聯絡協調を一層緊密にし打つて一丸となり時局の重大性に對處する國策に協力することを誓ひ且つ業者の意見と要望とを交談するほか支部の會務諸般について協議することになつてゐる

戰地の便り

立派な戰時態勢　廣西主義の徹底

平市平窪出身　根本達夫（下）

非常時の戰時態勢の廣西主義が徹底されてゐるのに驚きました、矢張り銃後の護りには御盡力下されてゐる皆々樣にも嘸々の樣に窮屈な現狀にある内地を御推察致して居りますが堅忍持久ます〳〵固く御護り下さることを聞知いたし戰線の一同が感謝いたして居ります

尙ほ小生留守宅へ再三何くれとなく親身も及ばぬ御配慮を辱ふ致し居るとのこと全く御厚情有難く身に泌みて御禮の言葉も御座いません、たゞ今年こそはしつかりと活躍する事を御誓ひ致しまして皆樣の御恩の萬分の一なりとも報へたき念願で御座います、今日も血と汗とで染めた日章旗が興亞の空に東北健兒の武運を祝福してゐるかの樣に翻つて居ります、先づは御無沙汰の御詫びかたゞ〳〵戰況の一端まで、尙ほ留守中何分によろしく御願申上げます、

閑談片々（二）

滿蒋莊

此句を現時の支那の狀勢に當はめると重慶政府と北支の臨時政府とか中支の維新政府とか蒙疆自治政府とかが對立して居る處へ忽然と汪精衛の中央新政府と云ふ蛇が穴を出て臨時政府と維新政府とを糾合し重慶の蒋政府と蒙疆自治政府と大陸を三分鼎立した事を云つたとも解される、將た又支那大陸を半殖民地視して搾取を逞ふしつゝあつた英佛米等のブロックと共產主義を以て全支を赤化し樣としたソビが穴を出て東亞の新秩序建設を高唱して邁進し以て東洋の天地を三分鼎立の狀況に置いたのとも解し得るのであります、客又次の句意を問ふ答へて曰く

蛇穴を出る野に遺賢なかりけり

野はノに非ずヤと讀んでもらひたい、野に遺賢なしとは練達能の士は悉く國家樞要の位置に採用して一人も遺さぬと云ふ事で今度成立した汪精衛の新中央政府が從來の蒋介石の國民政府が一黨專制の弊を破り臨時維新兩政府の要人は素より合法的政黨の領袖及民間重望を荷ふ人々を擧げて政府の要處に配し所謂擧國一致の新政府を樹立した樣の事を云ふので汪政權といふヘビが春暖に乘じ穴を出て蒋政權に對して反對の態度を採り和平救國を標榜して天下に呼號し中原の人材を網羅したことは恰度此句を其まゝ表示したものであります、

神いまだ穴を出でざる白蛇かな

こゝに殊更に白蛇と言つたのは昔からの傳說や口碑に依りて白蛇は何となく神々しいものだと言ふ感情からで春陽燦として輝く野傍の土穴の中に一疋の白蛇がうごめいて居るまだ穴を出て春日の下に曝されないから白蛇で居るが一旦穴の外に出でたらば化して神となるであらう、此白蛇は或る神樣が變形して一身執居して居られるお姿であるかも知れない、

トーチカの構築

平市立町出身　鈴木清

拜啓、時下新春の候御一同樣には御變り御座いませんか、小生渡支以來益々頑健にて目下中支の最前線にて警備に奮闘致し居りますれば御安心下さい、前線の事で敵の奴等を目前に控い勤務とトーチカの構築等日々多忙な日を送つてゐます、渡支以來雪は三回程降りましたが最高積雪五寸程度です、又氣候等は内地に變りがないらしいです、先づは皆樣の御健康を祈ます敬具

廿三夜尊に公衆電話

卅一日から開設

平郵便局では去月三十一日から市内十五丁目（警察署前通り）二十三夜尊境内に公衆電話を設置し一般の利便を喜ばれてゐる

石城畜牛組合總會

雛市と共進會

石城郡畜牛組合では去る二日午後一時から泉村の汲泉館に總會を開き十五年度豫算千百二十五圓及び十三年度決算決議承認を行ひたるほか同組合を法人組織の畜產組合とする變更、專任書記の設置、組合費の分賦を組合員割三十錢頭數割一頭三十錢、種牡牛の共同購入、飼料配給等に關して協議したがなほ本年十月九日泉村に牸牛及び成牛の雛市を開き同時に牛の共進會を催して一等になつた一頭を福島市に開かれる縣聯合會の共進會に出品することになつた

勿來の雛市賑ふ

石城郡勿來町に於ける去る一日の雛市は附近鑛工業の好景氣から非常な人出に終日賑つたが戰時下のためお雛樣より彈丸除けの「緣起だるま」が大した賣れ行きで雛市と云ふよりも「だるま市」の觀だつた

機關手の花賭賄

石城郡江名町の字折戸漁船機關手大越嘉三郎（四三）方に於て去る二日午後四時半頃同人及び同地の漁夫津島玉太郎（三四）ほか四名花札賭賄の最中へ平署員に踏み込まれて一網打盡された

堀進夫落磐即死

石城郡湯本町水の谷小名濱坑の坑夫大和田澤一（四三）は去る二日午後八時四十分頃同坑第二本坑道卸坑の堀進（坑口より一二〇〇米）中落磐に遭つて即死した

ホシエス二色シャープペンシル
一本金五拾錢以上
シャープでしたら一流品ホシエスを御指名願上げます。
御進物としては立派な化粧箱を用意して御座います。
代理店　文魁文堂　電話三一三番

農業

西瓜の連作 不可能でない

（上）一篤農青年の發見せる優良な新品種

靜岡の一篤農青年が多年研究に努力西瓜の優良新品種を發見、その特質の優秀性は今後の西瓜栽培に大福音をもたらすものと期待されてゐる發見の主は伊豆の南瑞賀茂郡白濱村小野利三郎氏(三)で昭和元年同縣富士郡大宮農學校卒業後同縣立農試場の技術員講習所で一年間園藝を研究、其後は專ら自家で同種青果の栽培に從事してゐたが昭和十年春栽培の西瓜畑に西瓜としては極めて珍らしい兩全花（兩性花）即ち在來甘露、三白に見られる樣な雌花中に雄芯あるものを發見したことが今回の優良新品種發見の端緒となつたもので爾來同氏はこの兩全花の開花期が來ると開花に先立ちパラフイン紙を用ひて蕾を包み他花との虫媒、風媒による交配を防ぎ專ら自花自粉を行はしめて授精させるなど絹えざる研究を重ねて品種の改良に沒頭し同十二年遂にその努力が酬えられ外觀品質共に優良な西瓜の結實に成功したものである、

この品種の特徴とするところは、

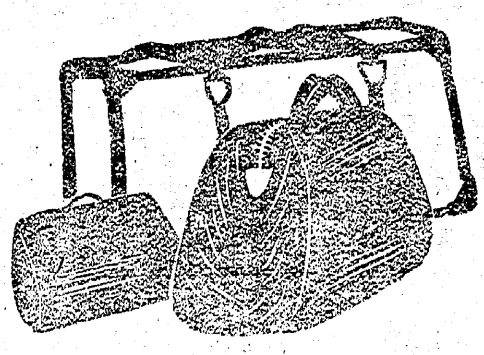
(1)病害に對する抵抗力の大なること即ち同一畑に於ける連作の可能 2)種子の少量(3)兩全花のみにての自花自精(4)該兩全花は確實に遺傳すること等であり甘味强く果汁の多いことは勿論である、

第一の特徴、同一畑における連作の可能は特質中尤たるものであり此の新品種の價値の大なるところである、從來の西瓜は一度栽培したる土地の連作は蔓割病、炭疽病などの發生懸念によつて同一畑の連作は不可能とされてゐる、

「貯蓄は無盡で」
一歩一歩ガ至の山
社交も淋しくならぬうち
無盡かけましよう今のうち
三行圓
磐城無盡

スペインGHN元詰
ゴルフポートワイン
甘味葡萄酒
御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です
（平二）西村屋藥舗（電三）

附屬産院 新設
妊産婦入院隨意
産婦人科 木村病院
平市新川町 電話一六四番

類品洋とンバカ

（平市驛前通り新道）眞砂屋（電話五六）

電話…買ひます
電話…賣ります
何れにも有利な御相談に應じます、
平市田町一 五十嵐茂 電話六一六

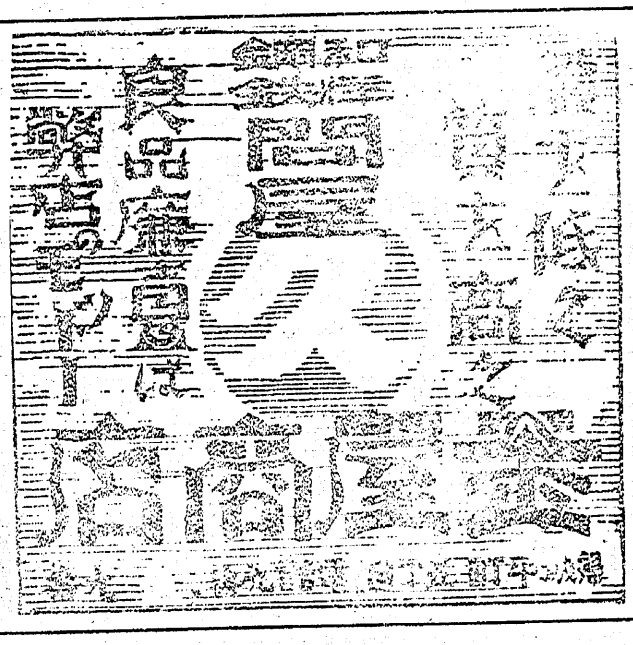
神經痛・筋炎・ロイマチス・關節・肩・腰・膝痛・中耳炎・骨膜・膜・氣管支・婦人
生ハ華
藥價 九十五錢 二圓二十錢 四圓
福島縣平市五丁目角 山野邊藥局

治淋新藥 ナトム六〇七號

日本唯一生ミクロー式
酵母劑の上を行く

ホシチエーンストアー
星製藥株式會社福島縣支部
ホシ藥舗（平市3ノ30 電話429番）

製造する際に死滅し易い酵母と異り・ミクローゼの主成分である日本固有のビルツは・生存力が極めて强く・服用後・胃腸内でどんどん增殖し・强力な消化酵素を産生する特徴を有して居ります。——故に・効果は持續的・且つ强力であります。何よりの證據は・食慾が增し・快い快適が得られることです。
郵券十錢で・五日分六十錠の試服藥を急送す
星チエーンストア支部
全國各地藥店に有り
東京・五反田 星製藥株式會社



平病院（平市元共濟病院跡 電話六四一番）
院主 院長 醫學博士 鈴木定藏
內科 院長 鈴木定藏
小兒科
內科 外科 皮膚泌尿器科 副院長 高橋俊幸
一般外科
レントゲン科 物理的療法科 院長 鈴木定藏
藥劑科 部長 吉本孝平
診療時間 毎日午前八時より午後九時まで 夜間診療に從事す（急患は此の限りにあらず）

食事。喫茶。酒場を兼ねた。
レストラン サロン
平市銀座街 電話五九二番
營業時間
開店…午前十時 御食事は午前十一時より、閉店…午後十一時限り、